**平成３０年度　国産材の安定供給の構築に向けた需給情報連絡協議会（関東地区）の運営に関するアンケート**

(一財)日本木材総合情報センター他中央団体事務局

**業種に○を付けてください。（オブザーバーの方もお答えください。）**

行政　　森林組合系統　　素材生産　　木材流通　　木材加工　　製紙　　木質バイオマス発電

苗木　　その他(　　　　　　　　　　　　　　)

**Ⅰ　本年度(第１回・第２回)の需給情報連絡協議会について**

**Ｑ１**．本年度の協議会の率直な感想をお聞かせください。

ア　たいへん満足　　　　イ　満足　　　　ウ　普通　　　　エ　不満　　　　オ　おおいに不満

上記の理由についてご記入ください。

**Ｑ２**．各協議会のテーマや討論内容についての感想をお聞かせください。

**Ｑ３**．本地区で解決しなければならない課題は何か、ご記入願います。

**Ⅱ　事業効果について**

**Ｑ４**．需給のミスマッチ解消や国産材の安定的・効率的な供給体制の構築に向けて協議会の活動は役立っていますか。

ア　役立っている　　イ　少しは役立っている　　ウ　役立っていない　　エ　どちらとも言えない

上記の理由についてご記入ください。

**Ｑ５**．これまで協議会に参加して、業務やビジネスにどのような効果がありましたか、お教えください。(複数回答可)。

ア　他県等の状況を把握できたことによって、今後の行政施策に反映させることができた。または反映させていく予定。

イ　広域的な視野に立った需給・価格情報を活かして事業計画等に反映させることができた。または反映させていく予定。

ウ　協議会に参加することによって、ビジネス判断の具体的な材料を得ることができた。

エ　協議会参加がきっかけとなり、メンバーと個別に情報交換や意見交換を行うようになった。または今後行う予定。

オ　協議会参加がきっかけとなり、メンバーと具体的な取引/契約が始まった。または始まる予定。

カ　協議会参加がきっかけとなり、新たな事業を展開するようになった。または展開する予定。

**Ｑ６**．上記**Ｑ５**のいずれかにチェックされた方で、差し支えない範囲で結構ですので、その内容をお書きください。
（例：協議会で意見交換できたことで、○○と原木調達の協定を結ぶことができた。）

**Ⅲ　今後の協議会の運営について**

**Ｑ７**．協議会の運営(開催時期、頻度、構成員、協議事項、情報交換内容など)に対する意見をご自由にお書き下さい。

**ご協力に感謝申し上げます。**

**※アンケート用紙は、協議会当日に回収いたしますので、記入できるところはご記入の上ご出席願います。**

**なお、今回欠席される方は、１１月１６日（金）までに、情報センター永井あて、ＦＡＸ(03-3816-5062)でお送り願います。**